

令和6年5月20日

編集・発行 農林水産省農産局技術普及課

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
oo

このメールマガジンは、普及事業に関する情報などを、登録された皆様に無料でお届けするものです。まわりに登録されていない方がおられましたら、ぜひ登録をお勧めください。

登録先は、<https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html> をご覧ください。
oo

【 本 号 の 内 容 】

【技術普及課からのお知らせ】

☆令和6年普及指導員資格試験 受験願書受付中です！

【病虫害発生予報の発表について】

☆「令和6年度 病虫害発生予報第2号」（令和6年5月15日(水)付け）を発表しました

【施策情報】

☆農薬危害防止運動が始まります

☆農業現場におけるクマ類の出没及び人身被害防止等に対する指導等の徹底について

☆〈みどり戦略技術紹介〉農作業スケジュール管理アプリによる農薬・肥料の管理

++・…… 技術普及課からのお知らせ ……・++

=====

◆令和6年普及指導員資格試験 受験願書受付中です！

=====

令和6年普及指導員資格試験の受験案内を、ホームページに公表しました。本試験の受験を予定している方は、ご確認ください。

本年の試験は昨年とほぼ同様のスケジュールを予定しており、願書の受付は令和6年6月7日（金）を締切としています。受験手続等の詳細については、受験案内をご確認ください。

▼詳細はこちら

○資格試験情報

https://www.maff.go.jp/j/seisan/gizyutu/hukyu/h_siken/

※お問い合わせ先

農林水産省 農産局 技術普及課（担当：高寺）

（03－3502－6460）

++・…… 病虫害発生予報の発表について ……・++

=====

◆「令和6年度 病虫害発生予報第2号」(令和6年5月15日(水)付け)を発表しました

【消費・安全局 植物防疫課】

=====

農林水産省は、向こう1か月の農作物の病虫害発生動向や防除について「病虫害発生予報第2号」を発表しました。

普及指導員の皆様におかれては、病虫害防除所と連携し、地域での防除が確実に実施されるようご指導をお願いします。

○向こう1か月の発生量が多くなると予想される主要な病虫害及び地域

- ・ 水稻の縞葉枯病（ヒメトビウンカ）：近畿の一部の地域
- ・ 麦の赤かび病：南関東、東海、近畿、四国及び九州の一部の地域
- ・ 野菜のコナガ：北陸、東海及び近畿の一部の地域
- ・ 果樹カメムシ類：関東、東海、近畿、中国、四国及び九州の一部の地域

この他、なしのシンクイムシ類等、地域によっては多くなると予想されている病虫害があるので注意してください。

▼詳細はこちら

都道府県の発表する病虫害発生予察情報と併せてご利用ください。

○「令和6年度 病虫害発生予報第2号」の発表について(令和6年5月15日付け農林水産省プレスリリース)

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/syokubo/240515.html>

○これまでの病虫害発生予報についてはこちら

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/syokubo/gaicyu/yosatu/index.html>

※お問い合わせ先

農林水産省 消費・安全局 植物防疫課(担当：岡田、城野、河合)

(03-3502-3382)

++・…… 施策情報 ……・++

=====

◆農薬危害防止運動が始まります

【消費・安全局 農産安全管理課】

=====

令和6年度の運動テーマは「守ろう 農薬ラベル、確かめよう 周囲の状況」です。

普及指導員の皆様におかれましては、農薬が安全かつ適正に使用され、農薬による事故・被害が発生しないよう、各地域の実情に応じた取組を進めていただきますよう、ご協力をお願いします。

<特に注意するポイント>

- (1) 適切な防護装備の着用の徹底
- (2) 土壌くん蒸剤(クロルピクリン剤)を使用した後は必ず被覆
- (3) 住宅地の近くでは事前に周辺への周知、飛散を防止
- (4) 誤飲を防ぐため、農薬は施錠された場所に保管、飲食物の容器に移さない

▼詳細はこちら

https://www.maff.go.jp/j/nouyaku/n_tekisei/

※お問い合わせ先

農林水産省 消費・安全局 農産安全管理課（担当：廣谷、金野）

（０３－３５０１－３９６５）

=====

◆農業現場におけるクマ類の出没及び人身被害防止等に対する指導等の徹底について

【農村振興局 鳥獣対策・農村環境課】

=====

昨年度はクマ類による人身被害が過去最多を記録しており、今年度もすでに冬眠明けのクマ類の目撃が報告されています。

クマ類は、高い学習能力によって、一度エサを見つけると、それに執着するなど危険な行動を誘発する可能性があるといわれています。

農業現場においてクマ類との遭遇をさけるため、誘引物の除去など、クマ類への注意、対策が必要であり、農林水産省から各都道府県あてに通知したところで

す。

普及指導員の皆様におかれましては、農業者等への指導及び注意喚起の徹底について、ご指導をお願いします。

○農林水産省作成リーフレット「クマにご注意下さい！」

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/tyozyu/higai/tyuuikanki/attach/pdf/index-9.pdf>

○農林水産省から都道府県あての注意喚起の通知

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/tyozyu/higai/tyuuikanki/attach/pdf/index-10.pdf>

○環境省 WEB サイト「クマに関する各種情報・取組」

<http://www.env.go.jp/nature/choju/effort/effort12/effort12.html>

○「クマ類の出没対応マニュアル改定版－（環境省）」

<http://www.env.go.jp/nature/choju/docs/docs5-4a/index.html>

※お問い合わせ先

農林水産省 農村振興局 鳥獣対策・農村環境課（担当：谷川、水野）

（０３－６７４４－７６４２）

=====

◆〈みどり戦略技術紹介〉農作業スケジュール管理アプリによる農薬・肥料の管理

【大臣官房 政策課 技術政策室】

=====

本技術紹介では、みどりの食料システム戦略に貢献する技術を、「みどりの食料システム戦略」技術カタログから毎月一回ご紹介します。

今回ご紹介するのは、農薬及び肥料の適正管理に役立つ農作業スケジュール

多品目栽培は、農薬や肥料などの資材が多岐にわたり、管理が極めて煩雑です。そこで、多品目栽培に対応した農作業のスケジュール管理機能を備えた農作業支援アプリを開発しました。

本技術の詳しい情報については、みどり技術カタログをご覧ください。

▼詳細はこちら

https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/midori/attach/pdf/midori_catalog_other.pdf#page=1

<https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/midori/catalog.html>

$$(0\ 3\ -6\ 7\ 4\ 4\ -0\ 4\ 0\ 8)$$

<https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>

https://www.maff.go.jp/j/seisan/gizyutu/hukyu/h_mailmag/index.html

⇒ <https://www.maff.go.jp/j/use/link.html>

「3 PDFファイルについて」をご覧ください、「Get Adobe Reader」のボタンでAdobe Readerをダウンロードしてください。